

自分の明日を考える ～ひとり暮らしの在宅療養～

皆さんは、ご自身が医療や介護が必要になったとき、どこでどのように過ごしたいかを考えたことはありますか。また、人生の最期はどのように迎えたいでしょうか。

可能な限り家で過ごしたい・最期は住み慣れた家で…思っている、本当にできるのだろうか？と不安に感じる方もいらっしゃるかもしれません。

今回は「ひとり暮らしの在宅療養」をテーマに、練馬区で在宅医療に携わっている医師の方にお話いただきます。ぜひ、お申し込みください。

● 講演会日時

令和7年9月20日(土)

14:00～15:45 (受付 13:45～)

後日上映会も
あります！

● 申込開始日

令和7年8月21日(木)から

※会場・申込期間・申込方法など、

詳しくは裏面をご覧ください。→→→→

※受付開始日前のお申し込みは、お受けできません。

※申し込み初日は、お電話がつながりにくいことがございます。予めご了承ください。

● 講師

医療法人社団悠翔会

悠翔会くらしケアクリニック練馬

田上 恵太 氏 (医師)

講師経歴

平成20年関西医科大学医学部を卒業、平成28年国立がん研究センター・順天堂大学連携大学院にて医学博士取得。

主な経歴：東北労災病院、国立がん研究センター東病院・中央病院、東北大学大学院緩和医療学分野、やまと在宅診療所登米。現在、がんのような重い病気でも最期まで練馬で生活できる在宅医療を実践する傍ら、徳之島や奄美大島などで緩和ケアアウトリーチプロジェクトなどを遂行し、僻地や離島でも「住み慣れた地域で最期まで生きる」ことを実現するための活動を行っている。

主催 練馬区地域医療担当部地域医療課

協力 光が丘図書館、石神井図書館、稲荷山図書館

小竹図書館、南大泉図書館、南田中図書館